

月例会「レーダー気象」の講演募集のお知らせ

標記月例会を下記の通り開催いたします。レーダー気象全般のほか、レーダーで観測される現象のシミュレーションをはじめ関連分野の講演を考えておりますので奮ってご応募ください。

申込方法 題目、講演者氏名、所属と要旨を横書き
A4版1枚にまとめて提出。

申込先 〒305 茨城県つくば市長峰1-1
気象研究所台風研究部 榊原 均
TEL 0298-53-8671
FAX 0298-51-1449

講演申込締切日 1995年9月29日(金)

記

日時 1996年1月26日(金)

場所 気象庁



宇宙環境利用国際シンポジウム INSPACE'95

主催：(財)宇宙環境利用推進センター (JSUP)
日時：1995年10月16日(月)～10月17日(火)
会場：砂防会館 シェーンバッハ砂防
(千代田区平河町2-7-5) TEL 03-3261-8386

第1日 9:30～12:00

基調講演「拡大する宇宙環境利用の展望」、
宇宙実験の総括「宇宙実験で得られたもの」
(仮題)。

落下塔施設実験の現状、

「米国における宇宙実験の展望」(仮題)

13:10～16:20

パネルディスカッション

「これからの宇宙実験をどうするか？」

16:20～17:20

特別講演

「バイオスフェア-2の結果」(仮題)

第2日 9:30～12:00

流体・微小重力環境分科会、
ライフサイエンス分科会

13:10～15:10

過冷却凝固・熱物性分科会

15:30～17:30

結晶成長分科会

13:10～17:00

燃焼分科会

参加費：無料

問い合わせ先：(財)宇宙環境利用推進センター

〒169 東京都新宿区西早稲田3-30-16

TEL：03-5273-2442

FAX：03-5273-0705 (担当：菅原)



非常勤研究員の公募・推薦について

1. 公募の対象 非常勤研究員 1名

研究課題「地球温暖化に伴う大陸スケールの気候変動の予測及び評価」に関する研究を行う。気候モデリング、気候データ解析、衛星リモートセンシングなど上記の研究課題に関する研究を意欲的に行う人を求めています。

2. 雇用条件

- (1) 雇用期間 着任から2年間
- (2) 給与 月約29万円(交通費込み)

3. 着任時期 平成7年9月15日

4. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する者、又は平成7年9月学位取得見込の者
- (2) 採用時に35歳未満の者

5. 提出書類

- (1) 履歴書(高校入学以降の学歴及び職歴)
- (2) 研究業績リスト

- (3) 主要論文の別刷またはコピー(3篇以内、博士論文要旨も可)
- (4) 本人の能力について判断できる専門家1~2名の推薦状
- (5) 志望の動機と今後の研究計画(A4版1枚程度)

6. 応募の締切 平成7年8月15日

7. 書類送付先、問い合わせ先

〒153 東京都目黒区駒場4-6-1

東京大学気候システム研究センター
研究協力掛

電話：03-5453-3959(研究面)

03-5453-3953(事務)

FAX：03-5453-3964

* 応募書類の封筒には<非常勤研究員応募>と朱書し、簡易書留で郵送のこと。

選考委員(委員長) 宇井理生 猪瀬 博 有馬朗人
 竹内郁夫 宗宮重行 吉森昭夫
 櫻井英樹 中島尚正

8. 科学技術賞の贈呈

平成8年3月の予定。

9. 推薦書提出先・連絡先

〒279 千葉県浦安市美浜一丁目8番1号

(東レビル)

(財)東レ科学振興会

TEL: (0473) 50-6103

FAX: (0473) 50-6082

- (注) a. 候補者は、必ずしも貴会会員であることを要しません。また貴会の関連領域にある候補者についてもご配慮願います。
- b. 推薦を受けた候補者は、その年度および次の

年度にわたって選考の対象としております。したがって平成6年度に推薦された候補者については、平成7年度候補者として再度推薦の必要はありません。ただし平成6年度の推薦以後において、追加すべき顕著な業績又は発表や受賞があった場合は、平成6年度推薦書(コピー)に加筆して当会あてご送付願います。

- c. 受賞者は、原則して1件1人とします。特に複数であることを必要とするときはそれらの研究者の寄与が同等であることを示して下さい。ただし、この場合でも1件として取り扱います。
- d. この科学技術賞は、所得税法(第9条第1項第13号二)の規定により非課税となっております。



ADEOS-II搭載 GLI, AMSR の研究公募について

宇宙開発事業団では、1999年打ち上げ予定の環境観測衛星 ADEOS-II に搭載する宇宙開発事業団のコアセンサ、グローバル・イメージャ (GLI) 及び高性能マイクロ波放射計 (AMSR) に関する RA (Research Announcement) を行い、標準データセット作成のためのアルゴリズム開発を行う研究者を国内外の個人あるいは団体を対象に広く募集する予定です。地球環境観測へのリモートセンシング技術利用に対し、創造的かつ建設的な研究の応募を期待します。

1. センサ概要

GLI は、陸、海といった地球表面あるいは雲等からの太陽反射光あるいは赤外放射光を多波長で観測することで、生物に関する様々な量(クロロフィル色素、有機物、植生など)や温度、雪氷、雲の分布・分類等を高精度に測定するセンサであり、AMSR は、地表及び大気から自然に放射される微弱なマイクロ波をマルチバンドで受信することにより、主として水に関する

様々な量(積算水蒸気量、降水量、海面水温、海上風、海水など)の観測を行うセンサです。

GLI は全地球規模の炭素循環や気候変動、AMSR は全地球規模の水循環とエネルギー循環の理解に寄与するためのデータの取得を目的としています。

2. 応募期間

RA の発出は本年7月～8月、プロポーザルの締め切りを11月末に予定しています。

3. お問い合わせ先

東京都港区六本木1-9-9

六本木ファーストビル

宇宙開発事業団地球観測データ解析研究センター

RA 事務局 担当:塚本、大木

TEL: 03-5561-8769, 8771

FAX: 03-5573-4248

E-mail: ADEOS2RA@eorc.nasda.go.jp

解析研究 担当:上杉 TEL: 03-3224-7055

研究推進 担当:小川 TEL: 03-3224-7043